



岐阜県鋳工業指数(平成24年8月分)

生産指数 前月比 2.5%の低下

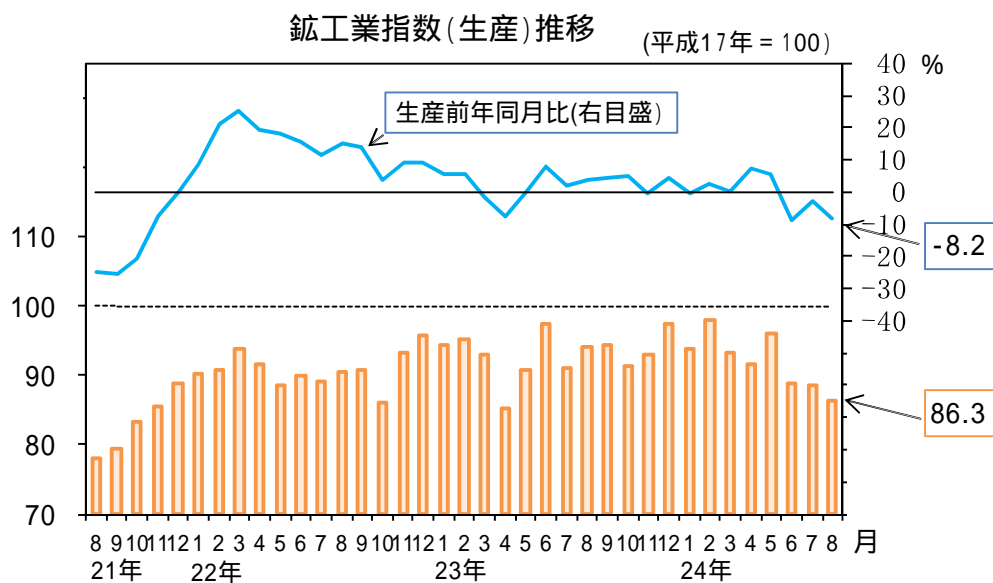
1 概況

平成24年8月の県内鋳工業の動向を季節調整済指数で見ると、窯業・土石製品工業、情報通信機械工業等が上昇したものの、一般機械工業、電子部品・デバイス工業等が低下したため、前月に比べ生産指数は2.5%減と3カ月連続で低下した。また、出荷指数は0.2%増と前月に引き続き上昇し、在庫指数は6.4%減と前月に引き続き低下した。

なお、原指数で前年同月比をみると、生産指数は8.2%減となり、3カ月連続で前年を下回った。

(平成17年 = 100)

区分	季節調整済指数		原指数	
		前月比(%)		前年同月比(%)
生産	86.3	2.5	80.7	8.2
出荷	93.9	0.2	88.8	0.1
在庫	119.6	6.4	119.6	5.9



注: 指数値は季節調整済、前年同月比は原指数による

季節調整済指数・季節的、社会制度による1年を周期として繰り返される変動を取り除いて指数化したもの。
原指数・調査によって得られた数値をそのまま指数化したもの。

2 主要業種の動向

主要業種別に季節調整済指数を前月と比べると、金属製品工業の生産は、ボルト・ナット、スチール又はステンレスシャッター等が増加したものの、アルミサッシ、超硬チップ等が減少したため、3.8%減と低下に転じた。また、出荷は9.3%減と3カ月連続で低下し、在庫は41.8%減と3カ月ぶりに低下した。

機械工業の生産は、油圧機器、ステアリング装置等が増加したものの、研削盤、電子回路基板等が減少したため、5.4%減と低下に転じた。また、出荷は1.1%増と前月に引き続き上昇し、在庫は2.4%減と前月に引き続き低下した。

窯業・土石製品工業の生産は、耐火れんが(不定形耐火物を除く)、特殊炭素製品等が減少したものの、タイル(陶磁器製タイル)、触媒担体・セラミックフィルタ等が増加したため、6.4%増と3カ月ぶりに上昇した。また、出荷は0.9%増と前月に引き続き上昇し、在庫は2.8%減と前月に引き続き低下した。

化学工業の生産は、メラミン樹脂が増加したものの、医薬品、触媒(自動車排気ガス浄化用)等が減少したため、8.1%減と4カ月連続で低下した。また、出荷は7.6%減と4カ月連続で低下し、在庫は2.1%増と7カ月連続で上昇した。

プラスチック製品工業の生産は、ホース(プラスチック製)、パイプ等が増加したものの、プラスチック製容器、プラスチック製フィルムが減少したため、3.1%減と3カ月連続で低下した。また、出荷は1.6%減と低下に転じ、在庫は2.5%減と前月に引き続き低下した。

主要業種別動向

(季節調整済、平成17年=100)

区分	生産			出荷			在庫		
	指数	前月比(%)	前年同月比(%)	指数	前月比(%)	前年同月比(%)	指数	前月比(%)	前年同月比(%)
金属製品工業	91.8	3.8	3.7	92.3	9.3	5.2	127.0	41.8	72.5
機械工業	91.0	5.4	7.4	102.2	1.1	4.8	123.2	2.4	12.5
一般機械工業	73.8	11.2	19.1	102.2	10.1	6.7	-	-	-
電子部品・デバイス工業	73.5	14.0	4.6	74.6	14.3	3.8	-	-	-
輸送機械工業	113.9	1.6	2.1	103.8	3.7	3.4	-	-	-
窯業・土石製品工業	78.7	6.4	2.8	77.2	0.9	0.6	88.8	2.8	5.1
化学工業	71.5	8.1	37.0	71.6	7.6	35.2	121.0	2.1	26.8
プラスチック製品工業	98.8	3.1	3.2	107.5	1.6	0.7	85.3	2.5	10.2

前年同月比は原指数による

主要業種別鉱工業生産指数

(季節調整済、平成17年=100)

